

第 2021-S008 号
2021 年 8 月 13 日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部
本部長 宮部周作

2021 年度秋季国内競技会の開催可否について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より日本ライフセービング協会（JLA）の諸事業に対しまして多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

2021 年度秋季の国内競技会の募集要項公開が遅れており、ご心配をおかけしております。世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症の流行及び現在の社会情勢を鑑み、2021 年 10 月に開催予定の国内競技会における開催可否判断について、以下の基準をもって可否を決定してまいります。また、それぞれの競技会の募集要項については、順次公開をしてまいります。

敬具

記

(1) 基本的な考え方

- 開催日まで、開催地において緊急事態宣言が発出している場合 → **開催中止**
- 開催日まで、開催地においてまん延防止重点措置等が発出している場合もしくは解除されている場合
 - 開催地の行政等から開催を控えるよう要請があった場合 → **開催中止**
 - 開催地の行政等からの制限が無い場合
 - ◇ JLA と受入先ホストクラブとで協議し、実施できないと判断した場合 → **開催中止**
 - ◇ JLA と受入先ホストクラブとで協議し、実施できると判断した場合 → **実施する**
 - 開催地の行政等からの制限が無い場合であっても、競技運営体制が整うかどうか併せて検討する。
 - ◇ 安全管理体制が整わない場合 → **開催中止**
 - ◇ 競技運営体制が整わない場合 → **縮小開催を検討する**
- 実施可否は、各競技会の 1 ヶ月前の判断を基本とする。1 ヶ月前に「実施する」と判断した場合であっても、その後において上述の中止要件に当てはまる場合は、やむなく開催中止とする場合がある。判断目安としては次の通りとする。
 - 開催日の 1 ヶ月前：判断① ※概ね「エントリー（出場登録）」の締切日

- 開催日の2週間前：判断②
- 開催日の1週間前：判断③ ※概ね「2次要項」の公表日

(2) 全日本選手権・各ブロック予選会における開催可否判断の指針

- 実施可否は、各予選会（各ブロック）で判断する。
- 開催日まで、開催地において緊急事態宣言が発出している場合
→ **開催中止、競技者を別途選出する**
- 開催日まで、開催地においてまん延防止重点措置等が発出している場合もしくは解除されている場合
 - 開催地の行政等から開催を控えるよう要請があった場合
→ **開催中止、競技者を別途選出する**
 - 開催地の行政等からの制限が無い場合
 - ◇ 各ブロックが実施できないと判断した場合 → **開催中止、競技者を別途選出する**
 - ◇ 各ブロックが実施できると判断した場合 → **実施する**
- 予選会レースが実施できない場合の選出方法は、各ブロックに委ねる。以下はその例である。
 - 参加クラブの数による均等割
 - 過去の全日本選手権の競技結果（決勝進出者や本戦出場者）による割合配分
 - 競技実績等を踏まえたクラブ間の話し合い
- 予選会レースが実施できず、かつ各ブロックにおいて選出（出場）を辞退する場合、各ブロックからの選出意向を調査し、余った枠を選出するブロックにて再配分する。

(3) 全日本選手権・本戦における開催可否判断の指針

- 「(1) 基本的な考え方」に則る。
- 本戦の開催内容
 - 2日間で全種目を実施する通常的全日本選手権を開催する。
 - ◇ 予選会を実施したブロック → 予選会の結果を反映する
 - ◇ 予選会が実施できなかったブロック → (2)の指針に基づき別途選出する
- 各ブロックにおける選出（出場）の辞退が過半数を占めるなど、選出枠が埋まらない見込みとなった場合、全日本選手権は形式を変えた実施を模索する。
 - 予選会の結果を考慮しないエントリーおよび実施形態とする。
 - 予選会を実施したブロックにあっては、その競技結果を採用しない。

(4) 各競技会の募集要項公開について

- 第36回全日本学生ライフセービング選手権大会
準備中、近日公開予定
- 第47回全日本ライフセービング選手権大会
準備中、近日公開予定

※各ブロック予選会にあっては、各ブロックまたは各都道府県協会までお問い合わせください。

- 全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2021 (サーフ)
8月16日(月)の週に再募集版を公開予定
- 第34回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
8月30日(月)の週に再募集版を公開予定

以上

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部
info@jla.gr.jp



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

